

地勢、沿革など

- ◇ 位置地勢
- ◇ 管轄別面積、人口、世帯数
- ◇ 消防の沿革
- ◇ 消防の組織
- ◇ 事務分掌
- ◇ 歴代消防長

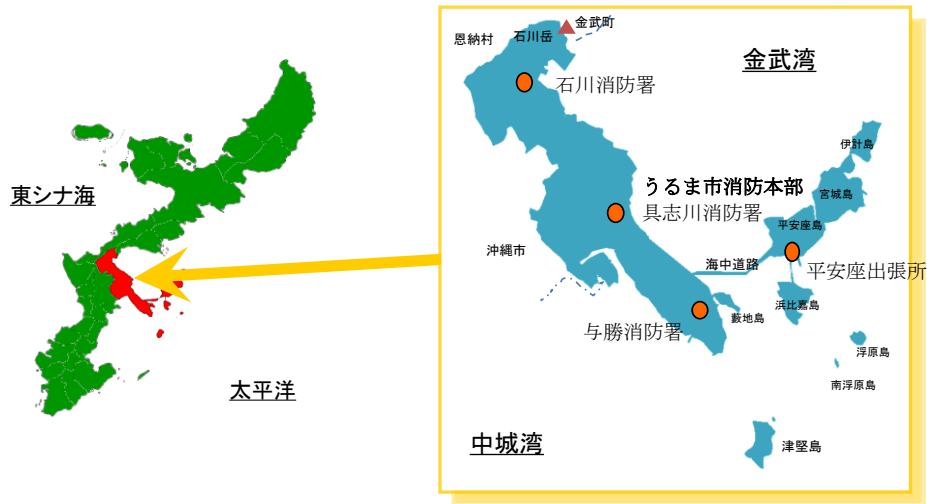


位置地勢

平成17年4月1日に旧具志川市・旧石川市・旧勝連町・旧与那城町が合併し、誕生しました。

那覇市より北東へ25km、沖縄本島中部の東海岸に位置し、東に金武湾、南に中城湾の両湾に接している。東南に伸びる半島部の北方および東方海上には、有人・無人を含めて8つの島々があり、このうち5つの島は海中道路や橋によって結ばれています。

また、うるま市の面積は86.08km²で沖縄県全体の3.8%を占めています。



[うるま市の位置]

	東端 (与那城伊計)	西端 (石川嘉手苅)	南端 (勝連津堅)	北端 (石川)
経度	128° 00' 15"	127° 47' 17"	127° 56' 34"	127° 49' 51"
緯度	26° 23' 56"	26° 25' 14"	26° 14' 29"	26° 27' 01"

[最も高い山]

石川岳 (204m)

[最も長い川]

天願川 (12.20km)

うるま市の管内別面積、人口、世帯数

平成23年3月末現在

区分	管内別	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)
うるま市		86.08	118,924	45,050
	具志川消防署	32.11	68,864	25,672
	石川消防署	21.14	23,453	9,369
	与勝消防署	32.83	26,677	10,009
	平安座出張所			

消 防 の 沿 革

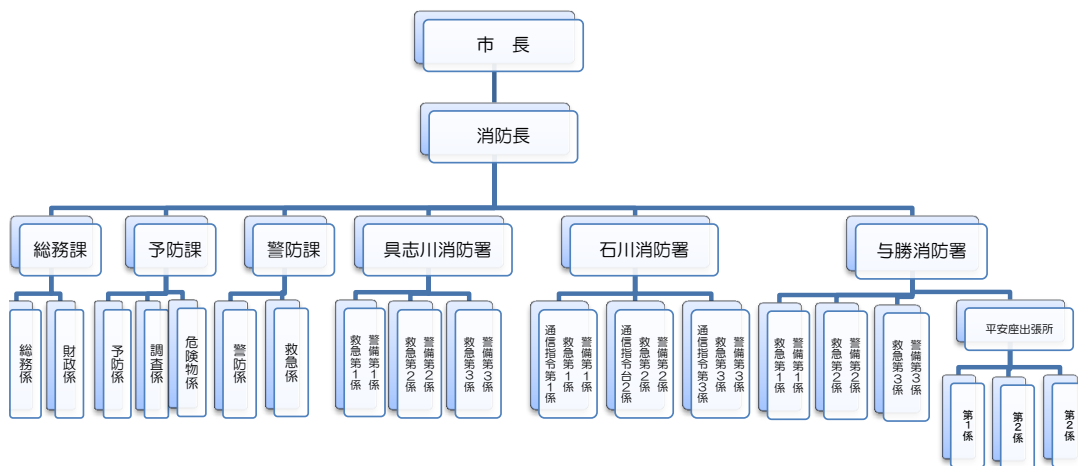
年 月 日	沿 革 概 要	
2005年 平成17年	4月 1日	具志川市・石川市・与那城町・勝連町の合併に伴い3消防本部（具志川市消防本部・石川市消防本部・与勝事務組合消防本部）統合し職員数130名で「うるま市消防本部」を発足する。
	1日	初代消防長に知念良信氏就任。
	1日	初代消防団長に国吉真昭氏就任。
	5月 31日	第29回沖縄県消防救助技術指導会
	7月 20日	第34回九州地区消防救助技術指導会へ6名派遣する。 長崎市 (応用登はん・ブリッジ救出)
	8月 25日	第34回全国消防救助技術大会へ2名派遣する。 さいたま市
	10月 20日	女性防火クラブ第17回全国女性消防操法大会へ参加する。横浜市
	11月 2日	沖縄県石油コンビナート防災訓練を本市で開催する。
	4日	消防水利採取口設置。(伊波小学校プール)
	15日	職員1名死亡退職 計129名
	18日	水難救助用水上バイク購入、石川消防署へ配置。 (沖縄県市町村合併支援交付金)
	22日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練を本市「中城湾港新港地区」で実施。(22日～23日)
	2006年 平成18年	1月 8日
2月 28日		高規格救急自動車を購入(更新)、与勝消防署へ配置する。 (沖縄振興特別交付金)
3月 16日		泡原液搬送車を購入(更新)、平安座出張所へ配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
20日		与勝消防署の消防専用無線電話装置(基地局、車載式・携帯・可搬式各移動局)を整備する。(更新) (石油貯蔵施設立地対策交付金)
24日		緊急人員搬送車(29人乗り)を購入、具志川消防署へ配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
31日		救助工作車Ⅱ型を購入(更新)、具志川消防署へ配置する。
31日		初代消防長、知念良信氏定年退職
4月 1日		二代目消防長に翁長武敬氏就任
1日		職員2名採用する。(救急救命士有資格者)
1日		市長部局へ事務吏員1名出向(市長部局から1名出向) 計130名
6月 2日		第30回沖縄県消防救助技術指導会
9月 1日		救急ヘリコプター急患搬送システム「U-PITS」運用開始
10月 19日		第23回大規模石油備蓄基地所在消防本部連絡協議会幹事会を本市で開催する。
10月 26日		第55回全国消防長会危険物委員会(～27日) 新発田市
31日		職員1名勲奨退職 下條幸真氏 計129名
2007年 平成19年	1月 9日	消防出初式(うるま市消防本部)
	2月 22日	消防水上活動バイク2台購入、与勝消防署と平安座出張所に配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
	27日	第15回中部地区消防総合訓練を本市で開催する。

年 月 日	沿 革 概 要
3月 1日	現場活動車を購入（更新）、具志川消防署へ配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
7日	消防ホームページ開設
20日	小型動力ポンプ付き水槽車を購入（更新）平安座出張所へ配置する。 (防衛施設周辺整備事業)
22日	化学消防自動車IV型を購入（更新）石川消防署へ配置する。 (防衛施設周辺整備事業)
26日	消防機械器具（救急機械器具）を購入し各署整備する。 (防衛施設周辺整備事業)
28日	消防機械器具（水難救助機械器具）を購入し各署整備する。 (水上バイク一具志川、ボート一具志川・石川、潜水器具等一各署) (防衛施設周辺整備事業)
30日	消防機械器具（消火・救助機械器具）を購入し各署整備する。 (防衛施設周辺整備事業)
31日	現場指揮車を購入（更新）、石川消防署へ配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
31日	田場典徳氏 定年退職 ・ 仲元盛春氏、徳本善男氏 勸奨退職。
4月 1日	職員 4 名採用する。 (救急救命士有資格者) 計130名
1日	緊急消防援助隊登録（消火部隊2隊、救急部隊1隊）
6月 1日	第 3 1 回沖縄県消防救助技術指導会
8月 21日	消防大学校 第68期 救急科へ1名入校（～11/7）
10月 31日	第 2 5 回沖縄県消防人のつどい (沖縄市)
11月 2日	沖縄県石油コンビナート防災訓練を本市で開催する。
12月 28日	消防用資機材（防火衣、消防ホース）を購入し各署整備する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
2008年 平成20年	1月 8日 消防出初式（うるま市具志川総合体育館）
	2月 19日 大型高所放水車（水槽付きはしご消防自動車）を購入（更新） 具志川消防署へ配置する。(石油貯蔵施設立地対策交付金)
	3月 14日 資機材搬送車を購入（更新）、与勝消防署へ配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
	3月 31日 二代目消防長、翁長武敬氏定年退職 高江洲明氏、當間惠三氏、読谷山勉氏、奥間政紀氏定年退職 瑞慶覧勉氏勸奨退職
	4月 1日 三代目消防長に町田宗繁氏就任
	1日 職員 4 名採用する。 計128名
	1日 沖縄県消防学校へ1名を教官として派遣する。
	4日 沖縄県消防学校第40期初任科入校 4 名（～9/25）
	5月 22日 第32回沖縄県消防救助技術指導会
	6月 17日 平成20年度薬剤投与追加講習 1 名（～7/18）北九州市
	7月 18日 第37回九州地区消防救助技術指導会（北谷町）
	8月 7日 第 1 回ドクターヘリ運行調整委員会
	11日 第40期初任科教育実務研修 4 名（～8/15）
	29日 第37回全国消防救助技術大会（北九州市）はしご登はん 1 名派遣する。

年 月 日		沿 革 概 要
	9月 21日	消防広域化推進説明会（沖縄県消防学校）
	25日	沖縄県消防学校第40期初任科卒業式 4名
	10月 29日	沖縄県消防学校第47期救急科入校 4名（～12/19）
	10月 6日	沖縄県消防学校第13期救助科入校 1名（～10/31）
	11月 7日	平成20年沖縄県石油コンビナート等総合防災訓練
	19日	ドクターヘリ中部地区合同訓練
	11月 21日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（長崎県） 救急車1台、人員4名派遣
	12月 1日	ドクターヘリ運用開始（沖縄県）
	11日	資機材搬送車を購入（更新）、石川消防署へ配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
2009年	1月 7日	平成21年消防出初式（うるま市民芸術劇場）
平成21年	2月 16日	日米海軍合同防災訓練（ホワイトビーチ）
	16日	沖縄県消防学校第3期危険物科入校 1名（～10/31）
	2月 24日	高規格救急自動車を購入（更新）、具志川消防署へ配置する。 高度救命処置用資器材含む (石油備蓄施設立地対策交付金)
	24日	高規格救急自動車を購入（更新）、石川消防署へ配置する。 高度救命処置用資器材含む (緊急消防援助隊補助事業)
	28日	職員1名退職 当間重光氏 計127名
	3月 6日	高度救命用資器材（AED、吸引器、パルスオキシメーター） 与勝消防署平安座出張所へ配置する。(石油貯蔵施設立地対策交付金)
	12日	化学防護服（3着）、具志川消防署へ配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
	12日	査察広報車（2台）購入、消防本部に配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
	4月 9日	職員1名死亡退職 計126名
	6月 3日	第33回沖縄県消防救助技術指導会
	6月 4日	平成21年度薬剤投与追加講習 1名（～7/10）北九州市
	7月 17日	第38回九州地区消防救助技術大会（熊本県消防学校） ロープブリッジ救出4名派遣する。
	8月 20日	第38回全国消防救助技術大会（横浜市）応用ロープ登はん2名派遣する。
	9月 7日	救急救命九州研修所入校（1名）～3/23 福岡県北九州市
	9月 8日	沖縄県総合防災訓練（宮古島市）救急車1台 職員3名派遣
	9月 29日	沖縄県消防学校特別教育第17期水難救助課程入校（2名）～10/16迄
	10月 14日	大規模石油備蓄基地所在消防本部連絡協議会第25回秋季幹事会 職員1名派遣（岩手県）～16日迄
	11月 9日	沖縄県消防学校第3期火災調査科入校（1名）～20日迄
	11月 26日	第18回全国救急隊員シンポジウム職員1名派遣（金沢市）～27日迄
	12月 31日	平川崇安氏、下茂福一氏勸奨退職 計124名
2010年	1月 6日	平成22年消防出初式（うるま市民芸術劇場）
平成22年	2月 15日	沖縄県消防学校幹部教育第15期初級幹部科入校（3名）～26日迄
	3月 1日	沖縄県消防学校第28期警防科入校（1名）～12日迄
	3月 31日	三代目消防長町田宗繁氏定年退職 大浦茂徳氏、久田友一氏、平良重貞氏、玉元敏夫氏定年退職

年 月 日	沿 革 概 要
4月 1日	平成22年4月1日四代目消防長に真栄喜清次氏就任 職員4名採用する。(救急救命士有資格者) 計123名
4月 1日	第十一管区海上保安本部中城海上保安部との津堅島夜間急患搬送開始
4月 8日	沖縄県消防学校第42期初任教育3名入校(4/8～9/30)
5月 30日	第35回沖縄県消防救助技術指導会
7月 22日	救急救命九州研修所薬剤投与追加講習1名入校(7/22～9/3)
7月 31日	職員1名勸奨退職 若津武徳 計122名
8月 27日	第39回全国消防救助技術指導会(京都府) ほふく救出・はしご登はん 計3名
9月 7日	救急救命九州研修所1名入校(9/7～3/23)福岡県北九州市
10月 6日	第26回大規模石油備蓄基地所在消防本部連絡協議会幹事会 (愛媛県)1名(10/6～10/8)
10月 8日	緊急消防援助隊(鹿児島県)救急車1台 3名職員派遣(10/8～10/9)
10月 14日	沖縄県消防学校第3期特殊災害科1名入校(10/14～10/22)
11月 2日	第27回沖縄県消防職員意見発表会(那覇市)
11月 15日	沖縄県消防学校第4期危険物科1名入校(11/15～11/19)
2011年 1月 6日	平成23年消防出初式(うるま市民芸術劇場)
平成23年 1月 12日	沖縄県消防学校第1期気管挿管・薬剤投与講習2名入校(1/12～2/25)
1月 17日	沖縄県消防学校第6期予防査察科1名入校(1/17～1/28)
2月 14日	沖縄県消防学校第14期救助科1名入校(2/14～3/11)
2月 23日	水難救助車購入、具志川消防署へ配置する。 (石油貯蔵施設立地対策等補助金)
2月 28日	水槽付消防ポンプ自動車購入、石川消防署へ配置する。 (石油貯蔵施設立地対策等補助金)
2月 28日	職員1名普通退職 知名定則氏 計121名
3月 11日	東日本大震災発生14時46分
3月 17日	東日本大震災被災地への職員派遣5名(3/17～3/22)
3月 31日	職員6名定年退職 吉里朝生氏、平良勝氏、當眞嗣充氏 西野信徳氏、石川健一氏、山田義幸氏

消防の組織図



事務分掌

《 総務課 》

- (1) 組織及び企画に関すること。
- (2) 条例、規則、規程等の制定改廃に関すること。
- (3) 公印の保管に関すること。
- (4) 文書の收受、発送及び保管に関すること。
- (5) 職員の人事、服務、賞罰及び保管に関すること。
- (6) 職員及び消防団員の福利厚生に関すること。
- (7) 消防職団員の表彰に関すること。
- (8) 情報公開に関すること。
- (9) 個人情報保護に関すること。
- (10) 消防職員委員会に関すること。
- (11) 消防統計（他の課に属するものを除く。）に関すること。
- (12) 財産の取得及び処分の手続き並びに財産の管理に関すること。
- (13) 職員の衛生及び安全管理に関すること。
- (14) 職団員等の公務災害補償に関すること。
- (15) 職員の研修に関すること。
- (16) 予算、決算、収入及び支出命令に関すること。
- (17) 職員及び消防団員の被服等貸与品の支給に関すること。
- (18) 消防団員の報酬等に関すること。
- (19) 補助金、負担金に関すること。
- (20) 職員の給与事務に関すること。
- (21) その他、他の課に属しないこと。

《 予防課 》

- (1) 火災の予防広報及び防火思想の普及及び宣伝に関すること。
- (2) 防火対象物の査察・指導に関すること。
- (3) 防火管理者の指導・教養に関すること。
- (4) 防災処理関係の申請手続及び調査取締に関すること。
- (5) 自主防災組織の育成指導に関すること。
- (6) 幼年消防クラブ及び婦人防火クラブに関すること。
- (7) 火災予防条例による各種届出の内、次に関すること。
ア 煙火（玩具用煙火を除く。）の打ち上げ又は仕掛けの届出
イ 劇場用以外の建築物での各種催物の届出
- (8) 建築同意事務に関すること。
- (9) 消防用設備等の指導及び検査に関すること。
- (10) 火災原因調査及び損害調査に関すること。
- (11) 火災統計及び情報に関すること。
- (12) 罹災証明に関すること。
- (13) 防火対象物の使用開始に関すること。
- (14) 危険物施設の許認可に関すること。
- (15) 危険物施設の査察指導に関すること。
- (16) 危険物取扱者及び同施設管理者の指導に関すること。
- (17) 液化石油ガスの保安に関すること。
- (18) 石油コンビナート等災害防止法に基づく諸届出及び指導取締に関すること。

《 警防課 》

- (1) 消防計画に関すること。
- (2) 水・火災その他の災害の警戒鎮圧及び防御に関すること。
- (3) 職団員等の訓練及び各種演習に関すること。
- (4) 消防地理水利の調査及び維持管理に関すること。
- (5) 気象及び火災警報に関すること。
- (6) 自衛消防に関すること。
- (7) 災害現場の出場報告に関すること。
- (8) 消防機材器具等の管理保全に関すること。
- (9) 消防通信施設等の整備保全に関すること。
- (10) 消防自動車の登録検査に関すること。
- (11) 警防用備品の保全管理に関すること。
- (12) 火災予防査察に関すること。
- (13) 火災予防条例による各種届出の内、次に関すること。
ア 火災とまぎらわしい煙又は火災を發するおそれのある行為（火入れ届け）の届出の受理
イ 断滅水の届出の受理
ウ 消防活動に支障を及ぼすおそれのある道路工事届出の受理
- (14) 石油コンビナート地区等の防災計画による訓練に関すること。
- (15) 消防団に関すること。
- (16) 救急・救助業務に関すること。

- (17) 救急・救助の統計及び情報に関すること。
- (18) 救急・救助の機械器具等の管理・消毒に関すること。
- (19) 救急・救助員の教養訓練に関すること。
- (20) 医療機関・警察及び関係機関との連絡調整に関すること。
- (21) 消防施設の整備に関すること。
- (22) 通信指令業務に関すること。

《 消 防 署 》

- (1) 水・火災の警戒、鎮圧及び防ぎよ活動に関すること。
- (2) 救助活動に関すること。
- (3) 消防職団員の訓練及び演習の計画実施に関すること。
- (4) 消防地理水利の調査及び維持管理に関すること。
- (5) 気象の測定に関すること。
- (6) 消防通信に関すること。
- (7) 消防自動車及び機械器具の整備保管に関すること。
- (8) 消防用機材器具の整備保管に関すること。
- (9) 火災警報に関すること。
- (10) 広報及び情報に関すること。
- (11) 火災予防の指導及び警防調査に関すること。
- (12) 自衛消防に関すること。
- (13) 火災予防条例による各種届出のうち、次に関すること。
 - ア 火災とまぎらわしい煙又は火炎を発生おそれのある行為の届出の受理
 - イ 断滅水の届出の受理
 - ウ 消防活動に支障を及ぼすおそれのある道路工事届出の受理
- (14) 消防団に関すること。
- (15) 職員の勤務配置及び勤務割り振りに関すること。
- (16) 救急活動に関すること。
- (17) 救急医療機関及び警察機関との連絡に関すること。
- (18) その他消防署に関すること。

歴 代 消 防 長

歴 代	階 級	氏 名	在 職 期 間
初 代	消防監	知 念 良 信	平成17年4月1日 ～ 平成18年3月31日
2	消防監	翁 長 武 敬	平成18年4月1日 ～ 平成20年3月31日
3	消防監	町 田 宗 繁	平成20年4月1日 ～ 平成22年3月31日
4	消防監	真栄喜清次	平成22年4月1日 ～ 現在

歴 代 消 防 団 長

歴 代	階 級	氏 名	在任期間
初 代	団 長	国 吉 真 昭	平成17年4月1日 ～ 平成20年3月31日
2	団 長	當 銘 由 雄	平成20年4月1日 ～ 現在